

日本トライアスロン選手権(2019年10月6日 お台場)



スイムのスタート直後インに向かって泳いでいき、集団の中間付近でファーストブイを周りました。その後は自分のスペースを見つけながら冷静に泳ぐことができました。1周目が終わり、自分が最低限が入らなくては行けない集団に入れていたことを確認できたため、集団から離されないことだけ注意をしながら泳いでいましたが、2周目のセカンドブイを回ったところで周りを囲まれてしまい、集団の前方に行きたくても行けない状態になってしまいました。

スイムから上がり、トランジットでやや遅れを取り戻しましたが、前にいた阿部選手との差を詰めることができず、その後10数名の集団でバイクを回しました。バイクを積極的に攻められたことはよかったですと思います。後ろでついていくだけの選手も数名いたため、何名かの選手で切り離したいと話していたのですが、タイミングが合わず結果、集団を切り離せずランニングのスタートとなってしまいました。

ランニングは最近の不調の中ではテンポ良く走れていましたが、8 kmまでペースを落とさないようにキープするので精一杯でラストは完全にスタミナ切れでした。ここは練習不足という結果が一番でてしまいました。最終周に、一緒にいた長正選手に離され寺澤選手、大谷選手に抜かれ最終的に24位でフィニッシュしました。

今シーズンの試合終え、来年度に向け苦手なスイムだけでなく、得意種目のランニングともきちんと向き合って練習していこうと思っています。2020年は自分にとって節目の年だと感じています。たくさんの応援と支援がありここまでの結果を出せていることに感謝をし、来年度も全力で駆け抜けたと思いますのでこれからも応援をよろしくお願いします。